

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2010-2011

平成22年度 福岡アジア美術館交流事業報告書



福岡アジア美術館交流事業

□ 招聘事業

本事業は、アジア各地で活躍する美術作家や研究者・学芸員等を一定期間招聘し、様々な美術交流事業を行うことで、市民がアジアの美術・文化に対する興味を高め、理解を深める一助となることを目指すとともに、アジア美術の活性化に寄与する。

□ 受入支援事業

本事業は、他の期間から助成等を受けて自費で福岡に滞在し、作品制作や調査研究活動を希望するアジアの美術作家やアジア美術の研究者・学芸員等を一定期間受け入れて、作品制作や調査・研究活動を支援することで、アジア美術の発展に寄与するとともに、福岡アジア美術館がアジア美術の交流拠点になることを目指す。

平成22年度福岡アジア美術館交流事業報告

美術交流事業の被招聘者については公募を行い、17カ国・地域から94人(美術作家82人、研究者・学芸員12人)の応募があった。美術交流事業招聘者選考委員会で美術作家はアナンディタ・ダッタ(インド)、アウン・ミャット・テー(ミャンマー)、キム・ジミン(韓国)、研究者・学芸員はクラリッサ・チキアムコ(フィリピン)が選考された。美術作家は最長70日、研究者・学芸員は最長42日、福岡に滞在し、様々な美術交流事業に取り組んだ。また、受入支援美術作家としてバイ・ティアン・ユエン(シンガポール)を、受入支援研究者としてホセリナ・クルス(フィリピン)とリン・ホエイシェン/林慧仙(台湾)を受け入れた。

美術交流事業

招聘美術作家

アナンディタ・ダッタ(インド).....	3
アウン・ミャット・テー(ミャンマー).....	7
キム・ジミン(韓国).....	11

招聘研究者

クラリッサ・チキアムコ(フィリピン).....	15
-------------------------	----

受入支援美術作家

バイ・ティアン・ユエン(シンガポール).....	17
--------------------------	----

受入支援研究者

ホセリナ・クルス(フィリピン).....	19
リン・ホエイシェン/林慧仙(台湾).....	20

招聘美術作家

アナンディタ・ダッタ / Anindita Dutta
1973年生まれ / インド、プルニア在住
滞在期間2010年6月10日～8月18日



主な活動

◎ 作品制作

九州産業大学の屋外ステージに約1トンの粘土を使って2つのパフォーマンス『安らかな奪取』、『当惑／迷路』を行い、その様子をビデオと写真作品にした。またこの作品制作には同大学芸術学部の塚本洋守准教授をはじめ、学生らが多数協力した。

◎ ワークショップ

「インドの風を作ろう！」

7月13日 参加者：田隈小学校5年生51人(彫刻ラウンジ)

7月24日 参加者：夏休み子どもアートバスツアー参加者26人(彫刻ラウンジ)

7月26日 参加者：南福岡特別支援学校中等部生徒17人(南福岡特別支援学校)

◎ トーク

6月12日 これまでの活動を紹介し、滞在中のプランについて説明した。
参加者：一般51人(あじびホール)

7月8日 「施設等を活用した体験学習」で訪れた中学生に制作中の作品について説明した。
参加者：原北中学校1年生249人(交流スタジオ)

8月10日 「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」の関連イベントとして、滞在中制作作品について語った。
参加者：一般56人(8階ロビー)

◎ 展覧会

8月10日～8月24日

「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」
滞在中制作作品『安らかな奪取』、『当惑／迷路』(ビデオ)をあじびホールで上映し、『当惑／迷路』(写真)を8階ロビーに展示した。

◎ 関連記事

2010年8月11日

西日本新聞(朝)「インド人芸術家が作品展 九産大の学生と共同制作」

作品制作



招聘美術作家
アナンディタ・ダッタ / Anindita Dutta

ワークショップ

(7/13)



(7/24)



(7/26)



トーク

(6/12)



(7/8)



(8/10)



展覧会

『第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1』(8/10 - 24)



『安らかな奪取』



『当惑／迷路』



招聘美術作家

アウン・ミャット・テー / Aung Myat Htay
1973年生まれ / ミャンマー、ヤンゴン在住
滞在期間: 2010年9月7日~11月16日



主な活動

◎ 作品制作

ブッダの生涯や人間の内面世界を投影したインスタレーション『物語Iー灯籠』、『物語IIーブッダの生涯』の制作やパフォーマンスを行ったほか、地域イベントの「博多リバレイン灯明」において、数千個の灯明を使って大きな地上絵を描いた。

◎ ワークショップ

「ミャンマーの話聞いて作品を作ろう!」

9月17日 参加者: 大名小学校3・4年生28人(交流ギャラリー)

10月8日 参加者: 柏原小学校5年生95人(交流スタジオ)

10月14日 参加者: 北崎中学校1・2年生42人(交流ギャラリー)

11月3日 参加者: 古賀中学校美術部16人(あじびホール)

11月4日 参加者: 御陵中学校2年生103人(御陵中学校)

◎ パフォーマンス

「ホームシックと病の家」

11月3日 参加者: 一般72人(冷泉公園)

11月13日 参加者: 一般64人(あじびホール)

◎ トーク

11月2日 参加者: 三苦小学校6年生60人(交流スタジオ)

11月13日 「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」の関連イベントとして、滞在制作作品について語った。
参加者: 一般64人(交流ギャラリー)

◎ 地域イベント

10月28日 「博多リバレイン灯明」(博多リバレイン・フェスタスクエア他)

◎ 展覧会

11月13日~11月28日

「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」(交流ギャラリー)

作品制作



ワークショップ

(9/17)



(10/8)



(10/14)

(11/3)



(11/4)

招聘美術作家
アウン・ミャット・テー / Aung Myat Htay

パフォーマンス

(11/3)



(11/13)



トーク

(11/3)

(11/13)



地域イベント

「博多パレイン灯明」(10/28)



展覧会

「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」(11/13 - 28)
「物語I - 灯笼」



「物語II - ブッダの生涯」



招聘美術作家

キム・ジミン / Kim Jimin

1975年生まれ / 韓国、ソウル在住
滞在期間: 2010年9月7日~11月15日



主な活動

◎ 作品制作

ファッションブランドのラベルをつなげて、2点の平面作品『ファン3.6』、『オキシモロン』を制作。直径3.6mの巨大な作品『ファン3.6』は、川端中央商店街の入口上部から吊り下げて展示された。また、福岡県福津市にある宮地嶽神社では、境内の楼門と納屋をつかって数百枚のデジタル画像を撮影し、それをもとにストップモーション・アニメーションの映像作品『ファン』を制作した。

◎ ワークショップ

「シールで作る海の中の世界」

9月24日 参加者: 賀茂小学校3年生96人(交流スタジオ)

9月28日 参加者: 有田小学校3年生97人(交流スタジオ)

10月19日 参加者: 小中学生10人(福岡市立こども病院)

10月28日 参加者: 金山小学校6年生57人(交流スタジオ)

◎ トーク

9月10日 参加者: 東住吉中学校3年生56人(あじびホール)

11月2日 参加者: 三苦小学校6年生60人(交流スタジオ)

11月13日 「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」の関連イベントとして、滞在制作作品について語った。

参加者: 一般58人(8階ロビー)

◎ 展覧会

11月13日~11月28日

「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」
(交流ギャラリー、8階ロビー、川端中央商店街)

◎ その他

11月3日 作品見学ツアー

参加者: 一般60人(交流ギャラリー~川端中央商店街)

作品制作



招聘美術作家
キム・ジミン / Kim Jimin

ワークショップ

(9/24)



(9/28)



(10/19)



(10/28)



トーク

(11/2)



(11/13)



展覧会

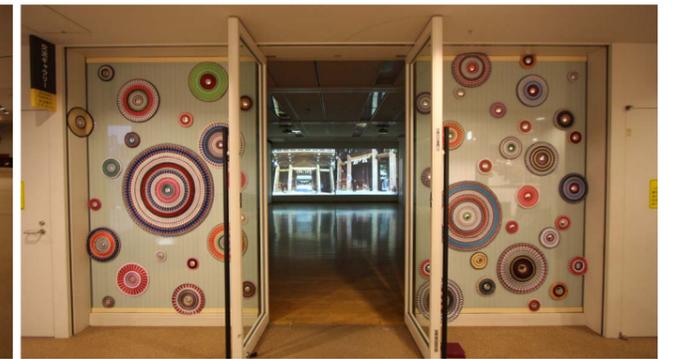
「第10回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」(11/13 - 28)

「オキシモロン」

「ファン3.6」



映像作品「ファン」



招聘研究者・学芸員

クラリッサ・チキアムコ / Clarissa Chikiamco
1983年生まれ / フィリピン、マニラ在住
滞在期間: 2011年2月7日~3月20日



主な活動

○ 調査・研究

当館が所蔵する映像資料等に基づき、日本を含めたアジアの映像作家たちの作品やその歴史を研究した。

調査旅行: 3月7、8日 国立民族学博物館, 国立国際美術館(大阪)

○ 講演会

3月12日 「あじび美術講座 フィリピンのビデオ・アート[Part 2]」
参加者: 一般28人(あじびホール)

○ トーク

3月1日 参加者: 福岡教育大学附属幼稚園33人(彫刻ラウンジ)

調査・研究

(3/7,8)



講演会

(3/12)



トーク

(3/1)



受入支援美術作家

バイ・ティアン・ユエン / Bai Tian Yuan
1992年生まれ / シンガポール在住
滞在期間: 2010年11月29日~12月22日



主な活動

2010年に開催された「第29回大華銀行全国絵画展」の年間絵画賞受賞者で、同展の助成を受けて来日。

● 作品制作

「推移」をテーマに、当館で働くスタッフをモデルにした肖像画10点を制作した。

● 展覧会

2011年4月14日~6月21日

「バイ・ティアン・ユエン滞在制作展—推移—」(7階ロビー)

作品制作



展覧会

「バイ・ティアン・ユエン滞在制作展—推移—」(2011.4/14 - 6/21)



受入支援研究者

ホセリナ・クルス / Maria Joselina Anna Gonzalez Cruz
1970年生まれ / フィリピン、マニラ在住
滞在期間: 2010年8月28日~11月10日



受入支援研究者

リン・ホエイシェン(林慧仙) / Lin Hui-Hsien
1979年生まれ / 台湾、台東在住
滞在期間: 2010年9月9日~12月7日



主な活動

日本財団APIフェローシップからの助成を受けて来日。当館所蔵品およびアジアのビデオ・アートについて調査した。

○ 講演会

11月7日 「あじび美術講座 フィリピンのビデオ・アート」
参加者: 一般32人(あじびホール)

○ 上映会

11月7日 「悪夢の香り」
(1977、95分、16ミリフィルム、監督:キドラット・タヒミック)
参加者: 一般36人(あじびホール)

講演会

(11/7)



主な活動

台湾現代芸術基金会からの助成で来日。当館の招聘事業、展覧会事業等について研修した。

○ トーク

11月3日 「台東鉄道芸術村について」
参加者: 一般48人(交流スタジオ)

トーク

(11/3)

